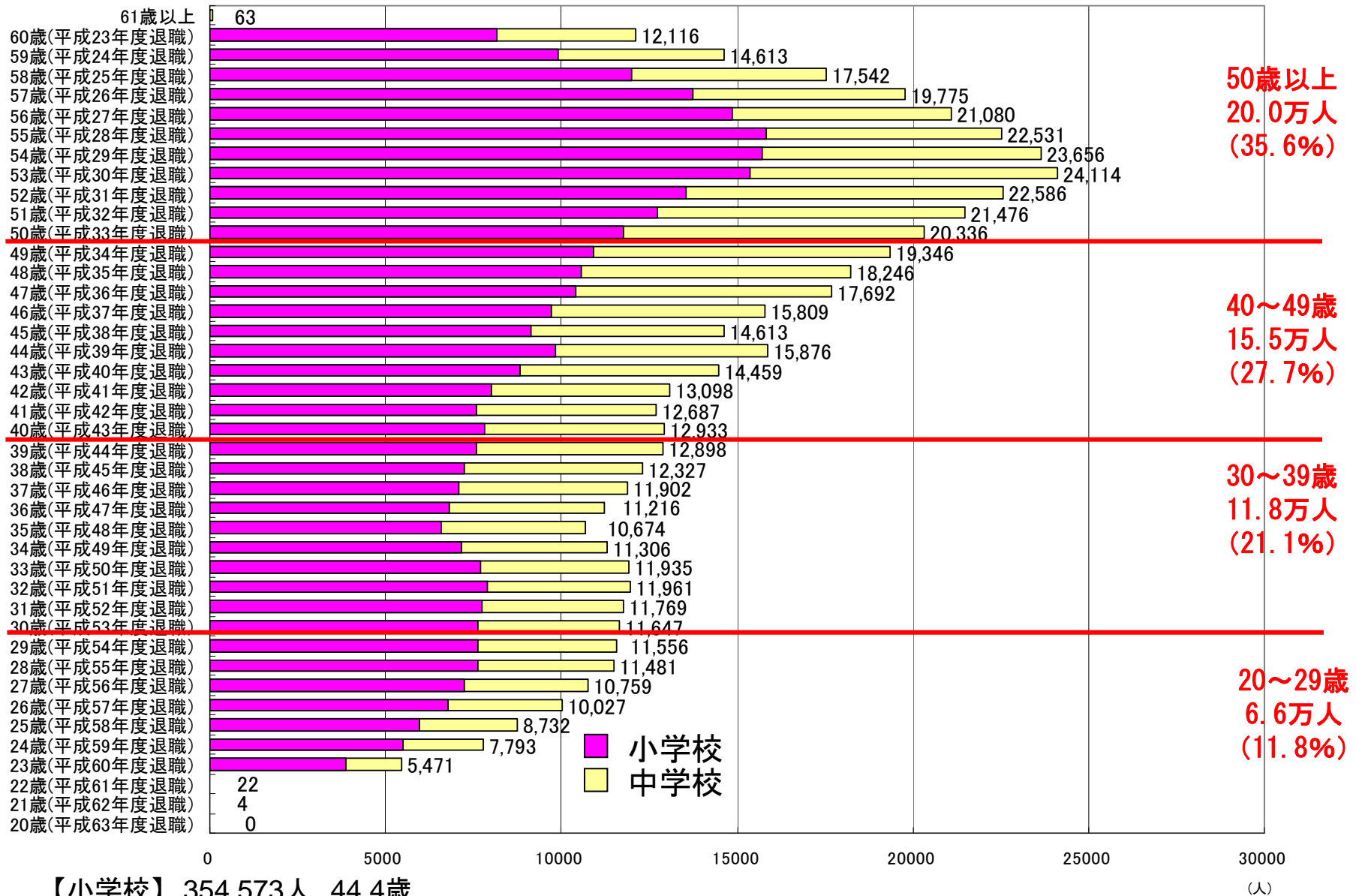


# 教員採用について(補足資料)

1. 公立小・中学校年齢別教員数（平成24年3月31日）	1
2. 公立小・中学校教員の採用者数の推移（平成15年度～平成25年度）	2
3. 公立小・中学校教員の退職者数の推移（平成14年度末～平成24年度末）	3
4. 公立学校教員採用試験における受験者数及び採用者数（平成23年度採用者）	4
5. 公立学校教員採用試験における受験者及び採用者の学歴別内訳（平成23年度採用者）	5
6. 公立学校教員採用試験における新規学卒者（平成23年度採用者）	6
7. 公立学校教員採用試験における受験者数及び採用者数の推移	7
8. 平成23年度各県市別受験者数、採用者数、採用倍率	8
9. 公立学校教員採用者数における新卒者・民間企業経験者の数及び比率について	11
10. 教員採用における多様な人材を活用するための取組等について（平成23年度採用選考試験）	12
11. 多様な人材を登用するための施策について	14
12. 大学院進学者等に対する特例について	15
13. 公立学校教員採用選考試験の実施方法等について	16
14. 採用選考の実施時期について①	18
15. 採用選考の実施時期について②	19

# 公立小・中学校年齢別教員数(平成24年3月31日)

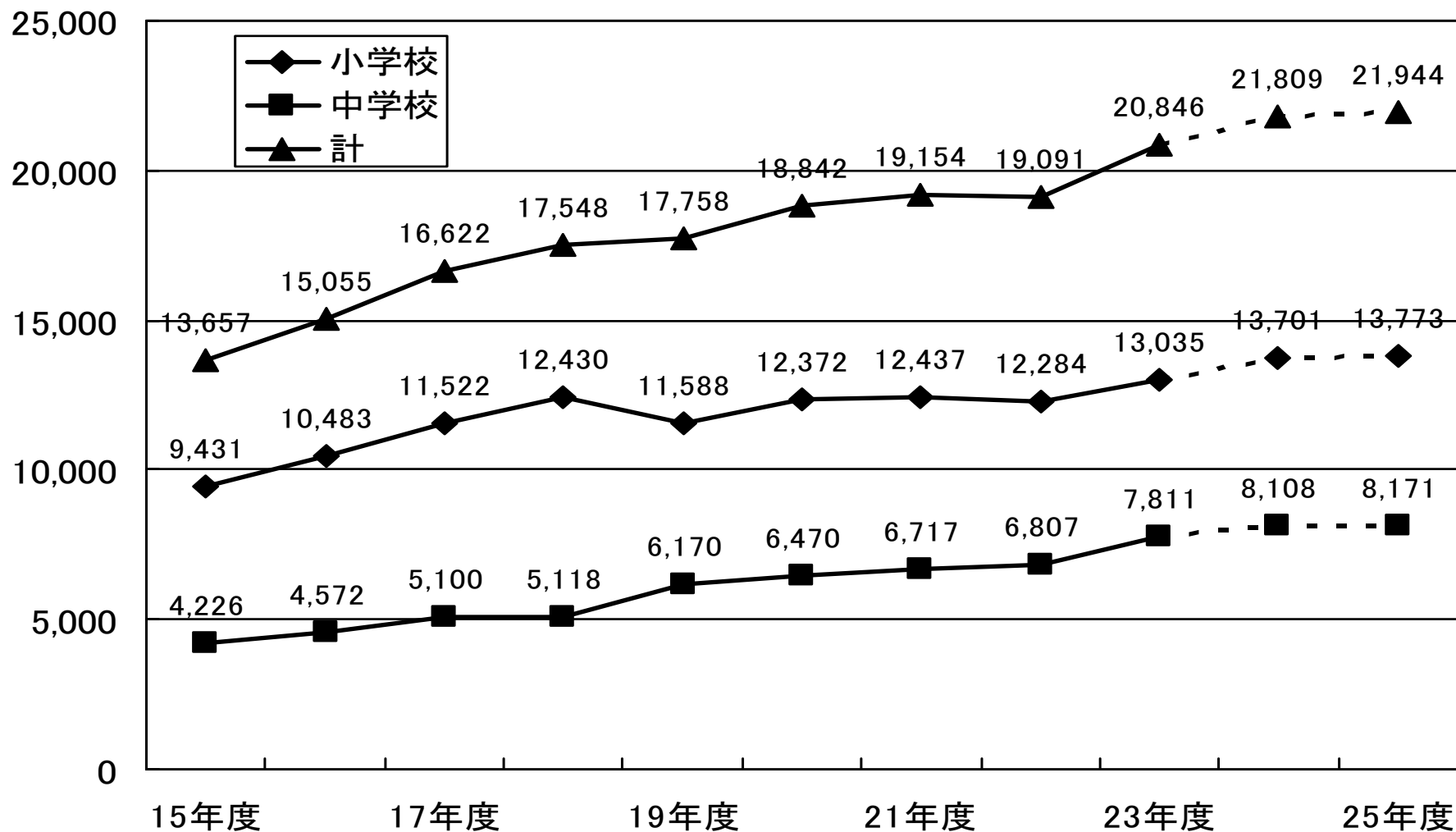


**【小学校】** 354,573人 44.4歳  
**【中学校】** 203,554人 44.3歳 **【合計】** 558,127人 44.4歳

※平成23年5月1日現在で在職する正規教員の数

文部科学省調べ

# 公立小・中学校教員の採用者数の推移(平成15年度～平成25年度)

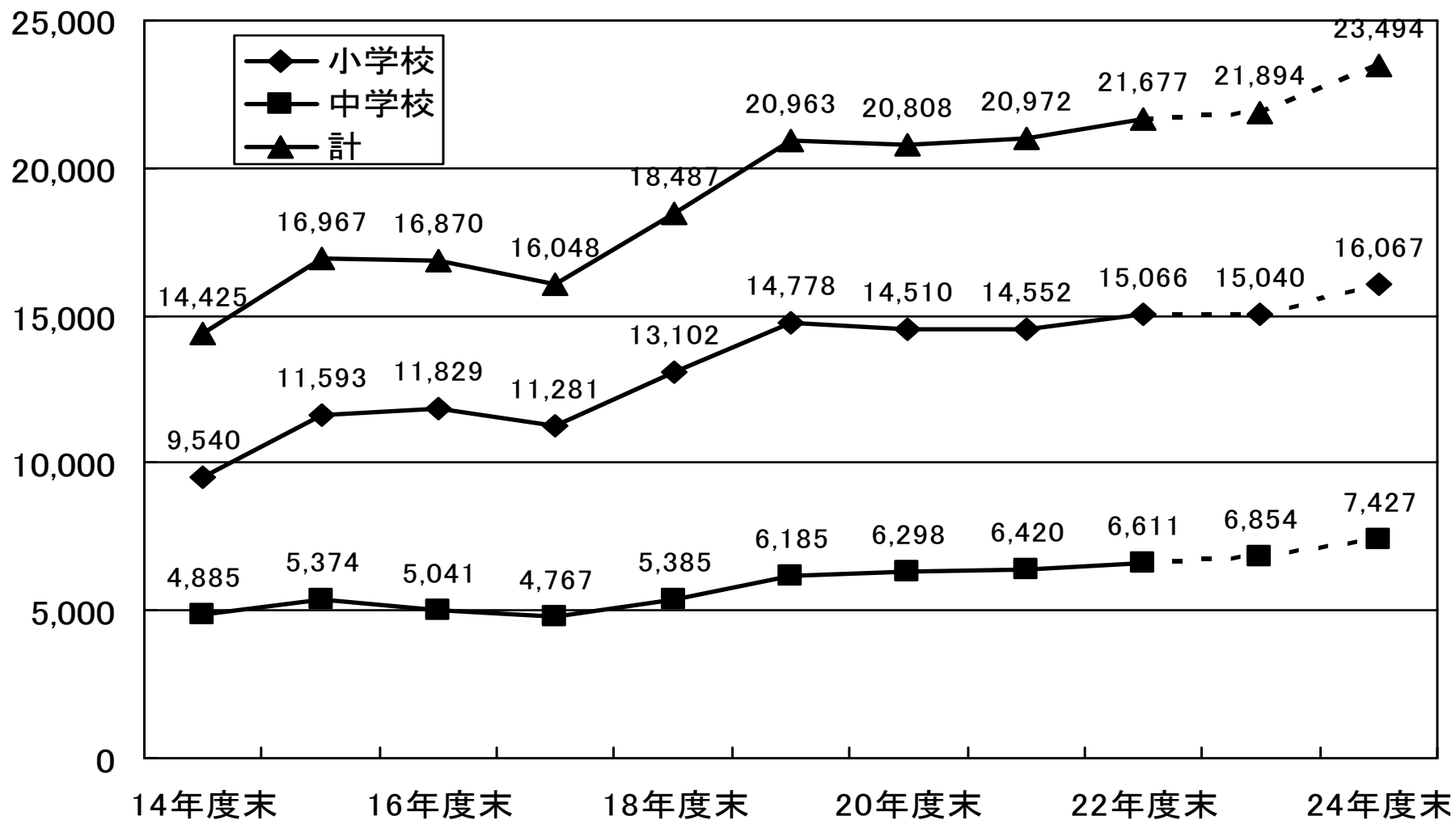


(出典) 平成15～22年度は、「公立学校教員採用選考試験の実施状況」(文部科学省調べ)

平成23年度以降は、都道府県の積み上げ(初等中等教育局財務課調べ)

※ 養護教諭を除く。

# 公立小・中学校教員の退職者数の推移(平成14年度末～平成24年度末)



(出典) 平成14～22年度は、都道府県の実績の積み上げ(初等中等教育局財務課調べ)  
 平成23年度末以降は、都道府県の推計の積み上げ(初等中等教育局財務課調べ)  
 ※ 養護教諭を除く。

# 公立学校教員採用試験における受験者数及び採用者数 (平成23年度採用者)

(単位:人)

区分	受験者数(A)		採用者数(B)		採用倍率 (A/B)
		女性(内数)		女性(内数)	
小学校	57,814	33,353	12,990	8,166	4.5倍
中学校	63,106	28,416	8,125	3,625	7.8倍
高等学校	37,625	13,701	4,904	1,843	7.7倍
特別支援学校	8,939	5,500	2,540	1,622	3.5倍
養護教諭	9,554	9,423	1,098	1,095	8.7倍
栄養教諭	1,318	1,250	150	145	8.8倍
計	178,356	91,643	29,807	16,496	6.0倍

(平成23年度教職員課調べ(速報値))

- 注1：採用者数は、平成23年6月1日までに採用された数である。
- 注2：学校種の試験区分を設けずに選考を行っている県市の受験者数は、小学校の受験者数に含んでいる。
- 注3：中学校と高等学校の試験区分を分けずに選考を行っている県市の受験者数は、中学校の受験者数に含んでいる。
- 注4：特別支援学校の受験者数は、「特別支援学校」の区分で選考試験を実施している県市の数である。

# 公立学校教員採用試験における受験者及び採用者の学歴別内訳 (平成23年度採用者)

(単位:人)

区分		小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	養護教諭	栄養教諭	計
受験者数	教員養成大学・学部	17,532	8,937	3,296	2,066	1,424	10	33,265
	一般大学	36,049	44,282	25,980	5,417	4,767	862	117,357
	短期大学等	3,144	1,689	66	240	2,352	282	7,773
	大学院	3,478	6,256	5,772	948	270	32	16,756
	計	60,203	61,164	35,114	8,671	8,813	1,186	175,151
採用者数	教員養成大学 ・学部	5,055 (41.5%)	2,045 (27.2%)	606 (14.1%)	718 (28.9%)	284 (28.7%)	1 (0.7%)	8,709 (31.5%)
	一般大学	6,030 (49.5%)	4,501 (59.8%)	2,718 (63.3%)	1,425 (57.4%)	516 (52.2%)	112 (83.0%)	15,302 (55.4%)
	短期大学等	331 (2.7%)	68 (0.9%)	4 (0.1%)	52 (2.1%)	152 (15.4%)	19 (14.1%)	626 (2.3%)
	大学院	767 (6.3%)	914 (12.1%)	968 (22.5%)	289 (11.6%)	36 (3.6%)	3 (2.2%)	2,977 (10.8%)
	計	12,183	7,528	4,296	2,484	988	135	27,614
採用率(%)	教員養成大学 ・学部	28.8%	22.9%	18.4%	34.8%	19.9%	10.0%	26.2%
	一般大学	16.7%	10.2%	10.5%	26.3%	10.8%	13.0%	13.0%
	短期大学等	10.5%	4.0%	6.1%	21.7%	6.5%	6.7%	8.1%
	大学院	22.1%	14.6%	16.8%	30.5%	13.3%	9.4%	17.8%
	計	20.2%	12.3%	12.2%	28.6%	11.2%	11.4%	15.8%

(平成23年度教職員課調べ(速報値))

注1: 「教員養成大学・学部」は、国立の教員養成大学又は教員養成学部の出身者の数である。

注2: 「短期大学等」には、指定教員養成機関等を含む。

注3: 「採用者数」の( )内の数は、学校種ごとの採用者数に対する割合である。

注4: 採用率(%) = 採用者数 ÷ 受験者数 × 100

注5: 学歴を把握していない自治体の受験者及び採用者を除く。

# 公立学校教員採用試験における新規学卒者 (平成23年度採用者)

(単位:人)

区分	受験者総数(A)		採用者総数(B)		採用率(B/A)	
		新規学卒者(割合)		新規学卒者(割合)		新規学卒者
小学校	55,070	16,915(30.7%)	12,216	4,796(39.3%)	22.2%	28.4%
中学校	59,630	18,880(31.7%)	7,534	2,227(29.6%)	12.6%	11.8%
高等学校	35,151	9,759(27.8%)	4,302	998(23.2%)	12.2%	10.2%
特別支援学校	8,539	1,538(18.0%)	2,497	565(22.6%)	29.2%	36.7%
養護教諭	9,281	2,612(28.1%)	1,037	259(25.0%)	11.2%	9.9%
栄養教諭	1,228	678(55.2%)	141	59(41.8%)	11.5%	8.7%
計	168,899	50,382(29.8%)	27,727	8,904(32.1%)	16.4%	17.7%

(平成23年度教職員課調べ(速報値))

※学歴を把握していない自治体の受験者及び採用者を除く。



# 公立学校教員採用試験における受験者数及び採用者数の推移

区分	年度	受験者数 (A)	採用者数 (B)	採用倍率 (A/B)
小学校	14	49,437	7,787	6.3
	15	50,139	9,431	5.3
	16	50,446	10,483	4.8
	17	51,973	11,522	4.5
	18	51,763	12,430	4.2
	19	53,398	11,588	4.6
	20	53,061	12,372	4.3
	21	51,804	12,437	4.2
	22	54,418	12,284	4.4
	23	57,814	12,990	4.5
中学校	14	46,574	3,871	12.0
	15	50,057	4,226	11.8
	16	53,871	4,572	11.8
	17	59,845	5,100	11.7
	18	59,879	5,118	11.7
	19	60,527	6,170	9.8
	20	58,647	6,470	9.1
	21	56,568	6,717	8.4
	22	59,060	6,807	8.7
	23	63,106	8,125	7.8
高等学校	14	42,349	3,044	13.9
	15	42,413	3,051	13.9
	16	42,206	2,985	14.1
	17	38,581	2,754	14.0
	18	35,593	2,674	13.3
	19	36,445	2,563	14.2
	20	33,895	3,139	10.8
	21	33,371	3,567	9.4
	22	34,748	4,287	8.1
	23	37,625	4,904	7.7

区分	年度	受験者数 (A)	採用者数 (B)	採用倍率 (A/B)
特別支援 学校	14	5,617	1,278	4.4
	15	5,703	1,399	4.1
	16	6,094	1,525	4.0
	17	5,908	1,486	4.0
	18	6,012	1,480	4.1
	19	6,215	1,413	4.4
	20	6,827	1,939	3.5
	21	7,322	2,104	3.5
	22	8,092	2,365	3.4
	23	8,939	2,540	3.5
養護教諭	14	7,000	708	9.9
	15	7,312	694	10.5
	16	7,740	749	10.3
	17	8,086	744	10.9
	18	8,196	835	9.8
	19	8,362	840	10.0
	20	8,611	886	9.7
	21	8,989	973	9.2
	22	9,228	982	9.4
	23	9,554	1,098	8.7
栄養教諭	19	304	73	4.2
	20	259	44	5.9
	21	820	99	8.3
	22	1,201	161	7.5
	23	1,318	150	8.8

※平成23年度の数值は、速報値 (教職員課調べ)

# 平成23年度各県市別受験者数、採用者数、採用倍率

## 小学校

都道府県	受験者数	採用者数	採用倍率
岩手県	518	16	32.38
青森県	574	31	18.52
長崎県	575	42	13.69
宮崎県	473	41	11.54
福島県	779	77	10.12
⋮	⋮	⋮	⋮
広島県	959	320	3.00
滋賀県	585	207	2.83
岐阜県	757	271	2.79
千葉県	2,238	817	2.74
富山県	353	137	2.58
全国	57,814	12,990	4.45

※広島県には、広島市分を含む。

※千葉県には、千葉市分を含む。

## 中学校

都道府県	受験者数	採用者数	採用倍率
鳥取県	400	17	23.53
秋田県	333	16	20.81
福島県	862	54	15.96
長崎県	540	35	15.43
宮崎県	533	35	15.23
⋮	⋮	⋮	⋮
滋賀県	573	118	4.86
静岡県	772	163	4.74
群馬県	882	200	4.41
岐阜県	665	166	4.01
大阪市	897	255	3.52
全国	63,106	8,125	7.77

## 高等学校

都道府県	受験者数	採用者数	採用倍率
京都市	156	7	22.29
沖縄県	1,844	94	19.62
鳥取県	98	5	19.60
福岡県	1,343	71	18.92
大分県	598	35	17.09
⋮	⋮	⋮	⋮
神戸市	36	6	6.00
香川県	344	59	5.83
大阪府	3,166	602	5.26
岐阜県	660	129	5.12
川崎市	35	9	3.89
全国	37,625	4,904	7.67

(平成23年度教職員課調べ(速報値))

平成23年度 各縣市別受験者数、採用者数、採用倍率

(平成23年度教職員課調べ(速報値))

区分	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		養護教諭		栄養教諭		計			区分
	受験者数	採用者数	受験者数	採用者数	受験者数	採用者数	受験者数	採用者数	受験者数	採用者数	受験者数	採用者数	受験者数	採用者数	採用倍率	
1 北海道	2,042	339	2,123	232	1,515	105	435	97	325	17	120	11	6,560	801	6.3	1 北海道
2 青森県	574	31	585	46	589	68	251	35	108	13			2,107	193	10.9	2 青森県
3 岩手県	518	16	545	39	538	42	125	28	58	3	16	4	1,800	132	13.6	3 岩手県
4 宮城県	1,230	110	1,551	119	692	81			258	27	52	7	3,783	344	7.6	4 宮城県
5 秋田県	192	20	333	16	406	34	149	19	51	7			1,131	96	11.8	5 秋田県
6 山形県	406	87	475	50	358	30	79	26	75	6	25	1	1,418	200	7.1	6 山形県
7 福島県	779	77	862	54	1,107	96	301	52	214	25			3,263	304	10.7	7 福島県
8 茨城県	848	184	1,013	191	793	95	232	45	172	22	30	3	3,088	540	5.7	8 茨城県
9 栃木県	697	133	730	85	536	49	178	29	116	24			2,257	320	7.1	9 栃木県
10 群馬県	562	129	882	200	768	114	109	29	136	15			2,457	487	5.0	10 群馬県
11 埼玉県	2,442	647	2,519	329	2,350	266		145	351	44	28	20	7,690	1,451	5.3	11 埼玉県
12 千葉県	2,238	710	4,275	413		216	413	178	307	33			7,233	1,550	4.2	12 千葉県
13 東京都	5,961	1,590	9,769	793		389	1,210	254	963	91			17,903	3,117	5.7	13 東京都
14 神奈川県	2,203	441	2,211	241	2,710	350	294	176	276	24			7,694	1,232	5.5	14 神奈川県
15 新潟県	662	190	743	111	554	58		32	134	23	55	10	2,148	424	5.1	15 新潟県
16 富山県	353	137	651	70		42	59	41	66	17			1,129	307	3.7	16 富山県
17 石川県	633	162	911	81		60		37	83	10			1,627	350	4.6	17 石川県
18 福井県	1,177	37		64		32		23	49	6			1,226	162	7.6	18 福井県
19 山梨県	275	39	370	38	165	19	52	17	42	5	34	8	938	126	7.4	19 山梨県
20 長野県	800	111	779	94	700	92	120	25	135	7			2,534	329	7.7	20 長野県
21 岐阜県	757	271	665	166	660	129	235	46	162	20	26	3	2,505	635	3.9	21 岐阜県
22 静岡県	729	164	772	163	1,197	124	368	96	156	27			3,222	574	5.6	22 静岡県
23 愛知県	2,697	730	2,532	410	2,407	318	591	110	522	70	132	10	8,881	1,648	5.4	23 愛知県
24 三重県	882	206	869	135	776	125	66	14	211	26	69	7	2,873	513	5.6	24 三重県
25 滋賀県	585	207	573	118	344	32	169	55	74	15	27	2	1,772	429	4.1	25 滋賀県
26 京都府	829	181	777	130	902	73	206	47	109	11	46	2	2,869	444	6.5	26 京都府
27 大阪府	2,909	774	2,894	591	3,166	602	217	43	443	61	116	9	9,745	2,080	4.7	27 大阪府
28 兵庫県	2,257	454	1,744	279	1,935	239	290	85	401	38	63	5	6,690	1,100	6.1	28 兵庫県
29 奈良県	850	219	762	128	477	60	121	38	84	10	51	3	2,345	458	5.1	29 奈良県
30 和歌山県	549	126	548	76	560	76	98	29	86	3			1,841	310	5.9	30 和歌山県
31 鳥取県	305	50	400	17	98	5	100	14	49	4			952	90	10.6	31 鳥取県
32 島根県	381	81	354	29	323	20	91	17	75	16	21	2	1,245	165	7.5	32 島根県
33 岡山県	973	181	996	83	697	76		58	179	29			2,845	427	5.2	33 岡山県
34 広島県	959	192	1,111	97	919	82	178	61	189	9			3,356	441	5.2	34 広島県
35 山口県	433	121	453	55	406	52	27	5	117	20			1,436	253	5.7	35 山口県

区分	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		養護教諭		栄養教諭		計			区分
	受験者数	採用者数	受験者数	採用者数	受験者数	採用者数	受験者数	採用者数	受験者数	採用者数	受験者数	採用者数	受験者数	採用者数	採用倍率	
36 徳島県	501	93	379	40	374	27	79	17	134	17			1,467	194	7.6	36 徳島県
37 香川県	470	133	414	62	344	59	70	18	84	15	27	6	1,409	293	4.8	37 香川県
38 愛媛県	480	70	427	43	506	50	52	16	111	20	47	9	1,623	208	7.8	38 愛媛県
39 高知県	313	57	418	61	362	23	83	17	59	11	46	11	1,281	180	7.1	39 高知県
40 福岡県	1,131	196	1,006	78	1,343	71		7	169	7			3,649	359	10.2	40 福岡県
41 佐賀県	327	48	395	52	462	36	58	8	76	12			1,318	156	8.4	41 佐賀県
42 長崎県	575	42	540	35	532	41	149	15	102	10			1,898	143	13.3	42 長崎県
43 熊本県	880	95	745	52	858	70	157	20	191	10	57	4	2,888	251	11.5	43 熊本県
44 大分県	474	65	498	40	598	35	143	15	84	14			1,797	169	10.6	44 大分県
45 宮崎県	473	41	533	35	391	25	137	15	115	5			1,649	121	13.6	45 宮崎県
46 鹿児島県	1,016	109	821	65	887	58	0	40	211	16	86	3	3,021	291	10.4	46 鹿児島県
47 沖縄県	1,481	250	1,029	108	1,844	94	252	35	254	25			4,860	512	9.5	47 沖縄県
48 札幌市		138		57		4		33		2			0	234	-	48 札幌市
49 仙台市		93		55				1		2		3	0	154	-	49 仙台市
50 さいたま市	548	135	489	61					61	8			1,098	204	5.4	50 さいたま市
51 千葉市		107		57				7		3			0	174	-	51 千葉市
52 川崎市	895	139	692	58	35	9		2	53	7			1,675	215	7.8	52 川崎市
53 横浜市	1,678	364	1,563	276		6	205	55	213	19			3,659	720	5.1	53 横浜市
54 相模原市		99		57						4			0	160	-	54 相模原市
55 新潟市	128	20	121	10					29	6			278	36	7.7	55 新潟市
56 静岡市	171	43	182	34					34	3			387	80	4.8	56 静岡市
57 浜松市	233	63	283	54					41	6			557	123	4.5	57 浜松市
58 名古屋市	851	193	1,328	172			87	18	155	13			2,421	396	6.1	58 名古屋市
59 京都市	843	177	838	96	156	7	88	16	55	9	30	3	2,010	308	6.5	59 京都市
60 大阪市	971	265	897	255	173	14	329	115	203	28	50	1	2,623	678	3.9	60 大阪市
61 堺市	587	178	526	104			19	5	51	10	26	2	1,209	299	4.0	61 堺市
62 神戸市	897	173	939	133	36	6	43	16	123	14	38	1	2,076	343	6.1	62 神戸市
63 岡山市		81		29						6			0	116	-	63 岡山市
64 広島市		128		63		9		4		5			0	209	-	64 広島市
65 北九州市	356	98	392	56			58	10	57	6			863	170	5.1	65 北九州市
66 福岡市	848	150	874	84	76	9	166	29	113	7			2,077	279	7.4	66 福岡市
合計	57,814	12,990	63,106	8,125	37,625	4,904	8,939	2,540	9,554	1,098	1,318	150	178,356	29,807	6.0	

- (注) 1. 各校種別受験者数、採用者数が空欄となっているのは、次の理由による。
- i. 札幌市、仙台市、千葉市、相模原市、岡山市及び広島市は、選考試験を北海道、宮城県、千葉県、神奈川県、岡山県及び広島県と共同で実施するため、受験者数はそれぞれの道県の欄に含まれている。
  - ii. 福井県は、学校種別による試験区分がないため、中・高・特別支援学校の受験者数は、小学校に一括記入している。
  - iii. 上記以外の高等学校の受験者数の空欄については、高等学校の試験区分をせず、主に、中学校と一括して選考試験を実施しているか、中学校受験者から採用しているため、中学校に一括記入している。また特別支援学校の受験者数の空欄については、当該学校の試験区分をせず、主に小・中・高等学校の試験区分に含み、各名簿登録者から採用しているものである。
2. 上記の空欄のほか、採用者数の一部に他の試験区分で受験し当該校種に採用された者が含まれている欄がある。
3. 採用倍率が( )で表示されている指定都市については、それを包含する都道府県と合同で選考試験を実施しているため、それぞれの採用者数を合算して競争率を算出しており、その数値は県と同値となっている。

## 公立学校教員採用者数における 新卒者・民間企業経験者の数及び比率について

年度	採用者総数	うち新卒者数	うち 民間企業等勤務経験者数
平成16年度	20,314	5,118 (25.2%)	2,068 (10.2%)
平成17年度	21,606	5,403 (25.0%)	2,347 (10.9%)
平成18年度	22,537	5,341 (26.0%)	1,770 ( 8.6%)
平成19年度	22,647	5,680 (27.4%)	1,751 ( 8.4%)
平成20年度	24,850	6,393 (27.9%)	1,444 ( 6.6%)
平成21年度	25,897	7,127 (29.4%)	1,391 ( 6.0%)
平成22年度	26,886	7,828 (31.2%)	1,367 ( 5.9%)
平成23年度 (速報値)	29,807	8,904 (32.1%)	1,396 ( 5.4%)

- 公立の小学校、中学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校に採用された教員数である。 (教職員課調べ)
- 「民間企業等勤務経験者」とは、公立学校教員採用前の職として教職以外の継続的な雇用に係る勤務経験のあった者をいう。ただし、いわゆるアルバイトの経験は除く。
- 平成18年度より一部自治体においては受験者の経歴等を把握していないため、当該自治体の採用者を除いた人数を基に比率を計算している。(採用者総数については全都道府県の採用者の合計を記載している。)

# 教員採用における多様な人材を活用するための取組等について (平成23年度採用選考試験)

## 受験年齢制限

### <基本的年齢制限>

受験可能年齢の上限	県市数(前年度)
制限なし	15 (13)
51歳以上～58歳以下	1 (0)
41歳以上～50歳以下	14 (16)
36歳以上～40歳以下	32 (32)
30歳以上～35歳以下	4 (4)

### <基本的年齢制限の緩和>

- 教職経験者に対する受験年齢制限の緩和
  - 正規教員経験者 …28県市(前年度26県市)
  - 常勤講師経験者 …17県市(前年度15県市)
  - 非常勤講師経験者 … 8県市(前年度 9県市)
- その他の要件(民間企業経験や資格を有する者)による受験年齢制限の緩和 …23県市(前年度21県市)
- 特定校種・教科についての受験年齢制限の緩和 … 9県市(前年度 9県市)

## 特定の資格や経歴等を持つことによる一部試験免除・特別選考

( )内は前年度の県市数

	英語の資格	スポーツ・芸術での技能や実績	国際貢献活動経験	社会人経験	教職経験
実施県市数	36 (39)	35 (31)	20 (18)	44 (39)	61 (56)

※ 特別免許状を活用した選考 30県市(27県市)

(平成22年度教職員課調べ)

特定の資格や経歴等を持つことによる一部試験免除の例

対象となる校種等	中学校英語 高等学校英語
特別免許状の活用	無
資格要件	TOEFL580点(CBTの場合237点、iBTの場合は92点)以上取得者、TOEIC860点以上取得者又は実用英語技能検定(財団法人日本英語技能検定協会)1級合格者のいずれかに該当する者
免除される試験科目	第1次試験(筆記試験)のうち専門教科
採用者数	4名(H21)、7名(H22)

対象となる校種等	中学校保健体育 高等学校保健体育
特別免許状の活用	無
資格要件	国際レベルの大会(オリンピック大会、アジア大会等)に日本代表として出場した者、又は日本選手権大会あるいはこれに準ずる大会において優秀な成績を収めた者
免除される試験科目	一次試験のすべて(教職・一般教養、専門教科、体育実技)
採用者数	6名(H21)、5名(H22)

特定の資格や経歴等を持つことによる特別選考の例

名称	民間企業等経験者を対象とした選考
対象となる校種等	小学校・中学校・特別支援学校・高等学校
特別免許状の活用	無
資格要件	民間企業・教職以外の公務員・NPO等の経験が平成23年3月31日までで3年以上ある者
選考方法・試験内容	筆記試験(専門)、小論文、面接(集団・個人)、教科により実技あり。 なお、筆記試験(一般教養)は免除。
採用者数	7名(H21)、11名(H22)

名称	社会人特別選考
対象となる校種等	高等学校教諭等
特別免許状の活用	有
資格要件	理学、農学、工学における博士の学位を有する者で、社会的信望があり、かつ教員の職務を行うのに必要な熱意と識見を持っている者。
選考方法・試験内容	第一次選考は書類選考、第二次選考は個別面接と論文
採用者数	1名(H21)、2名(H22)

# 多様な人材を登用するための施策について

## 特別免許状

H21年度授与件数： 67件

(平成元～21年度総授与件数：413件)

(【中学校】英語8, 保健体育・家庭・宗教各1 【高校】看護20, 英語8, 保健体育・家庭各2, 工業・数学・理科・水産・福祉・宗教・情報各1 【特別支援学校】16)

免許状を有しない優れた知識経験を有する社会人を学校現場へ迎え入れるため、都道府県教育委員会が行う教育職員検定の合格により授与する「教諭」の免許状(学校種及び教科ごとに授与)

### ○ 授与要件

- ① 担当教科に関する専門的な知識経験や技能を有すること
- ② 社会的信望及び教員の職務を行うのに必要な熱意と識見を有すること

### ○ 主な事例

高等学校の書道[書道家]、公民[新聞記者]、保健体育[高校野球監督]、英語[企業で英文和訳担当]、家庭[調理師専門学校教員]、工業[製鉄会社職員]、商業[企業で会計処理担当]、水産[航海士]、看護[医師・看護師]、宗教[住職・牧師]、中学校の理科[農学博士・研究者]

## 特別非常勤講師

H21年度届出件数： 20, 298件 (H20年度届出件数：21, 359)

優れた社会人を学校現場へ迎え入れるため、免許状を有しない者を教科等の一部領域(例：看護、芸術等)を担当する非常勤講師に充てることができる。

## 教員資格認定試験

H22年度合格者数： 幼稚園189人、小学校289人、特別支援学校26人

(H22年度までの合格者総数： 幼稚園1, 483人(H17～)、小学校6, 932人(S48～)、特別支援1, 186人(S48～))

大学等で教職課程を取らなかった者で教育者としてふさわしい資質を身に付け、教職を志すに至った者に対し教職への道を開くことを目的として創設。本試験合格者には、普通免許状を授与する。

### ○ 実施している試験

- ① 幼稚園教員資格認定試験(幼稚園教諭二種免許状)
- ② 小学校教員資格認定試験(小学校教諭二種免許状)
- ③ 特別支援学校教員資格認定試験  
(特別支援学校自立活動教諭一種免許状(視覚障害教育、聴覚障害教育、肢体不自由教育、言語障害教育))



# 大学院進学者等に対する特例について

教員採用選考における大学院在学者や進学を理由に採用を辞退した者等に対し、次年度以降の採用選考試験における特別選考の実施や名簿登載期間の延長など、特例的な措置

- 採用候補者名簿登載期間の延長 26 県市
- 次年度以降の採用選考試験における一部試験の免除 2 県市
- 次年度以降の採用選考試験における特別選考 3 県市

## 採用候補者名簿の登載期間の延長の例

対象となる 大学院	教職大学院
対象となる 校種・教科	全ての校種・教科
資格要件	採用候補者名簿に登録となった者で、県内にある教職大学院へ進学する場合
特例の内容	本人の申出により、採用候補者名簿の登載期間を1年延長する
採用者数	3名(H21)、5名(H22)

対象となる 校種等	国内の全ての大学院
対象となる 校種・教科	全ての校種・教科
資格要件	専修免許状を取得できる大学院修士課程及び教職修士課程に今年度進学した者若しくは来年度進学する者であって、修士課程修了を希望する者
特例の内容	最大2年間、採用を猶予する
採用者数	24名(H22)、41名(H23)

# 公立学校教員採用選考試験の実施方法等について

## 1. 実技試験の実施状況

(小学校)

区分	水泳	体育実技	音楽	図画工作	英会話等
平成17年度	56	54	53	19	—
平成23年度	56	54	50	10	14

(中学校・高等学校)

区分		理科	保健 体育	音楽	美術	書道	英語	技術 工業	家庭	農業	商業
平成17年度	中学校	15	58	53	48	2	60	31	43	—	—
	高等学校	11	54	34	33	4	54	14	27	6	6
平成23年度	中学校	14	66	66	62	1	64	38	47	—	—
	高等学校	8	53	40	36	21	51	12	32	10	7

(平成22年度教職員課調べ)

## 2. 面接の実施状況

区分	実施状況			実施方法			面接担当者への民間人起用		
	1次 試験	2次 試験	1次2次 両方	個人 面接	集団 面接	個人・集団 両方	民間企業 関係者	臨床心理士 スクールカウンセラー	その他
平成17年度	50	59	49	60	57	57	45	20	—
平成23年度	43	63	41	66	52	52	48	25	36

## 3. 作文・小論文、模擬授業等の実施状況

区分	作文・小論文	模擬授業	場面指導	指導案作成	適性検査
平成17年度	56	44	28	17	53
平成23年度	48	52	41	23	51

(平成22年度教職員課調べ)

# 採用選考の実施時期について①

【民間企業】

10月 採用情報公開  
エントリー受付

12月 説明会・セミナー  
【広報活動】  
【選考活動】

2月 エントリーシート受付

2~4月 試験・面接

4月 内々  
々々  
々々  
定  
通  
知

10月 内定

卒業前年度

卒業年度

【教員】

介護等体験

教育実習

5~6月  
応募

7月  
一次  
試験

8月  
二次  
試験

10月  
合格発表  
・  
採用内定

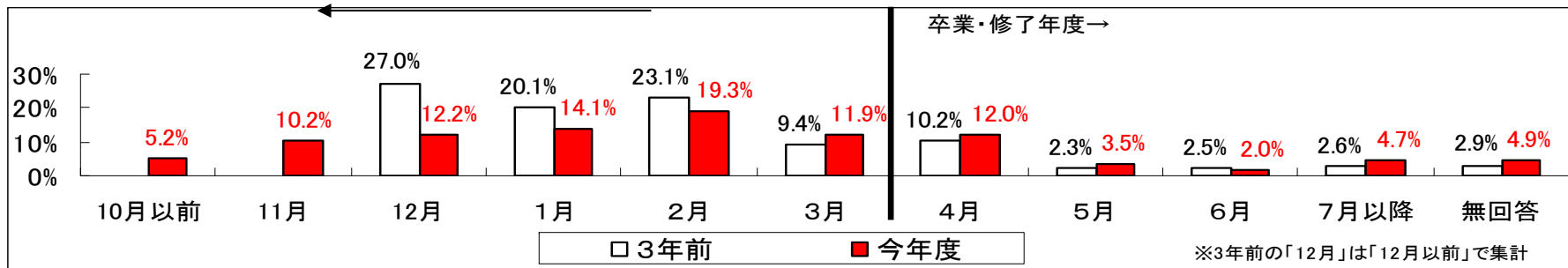
# 採用選考の実施時期について②

## 教員採用選考の実施時期

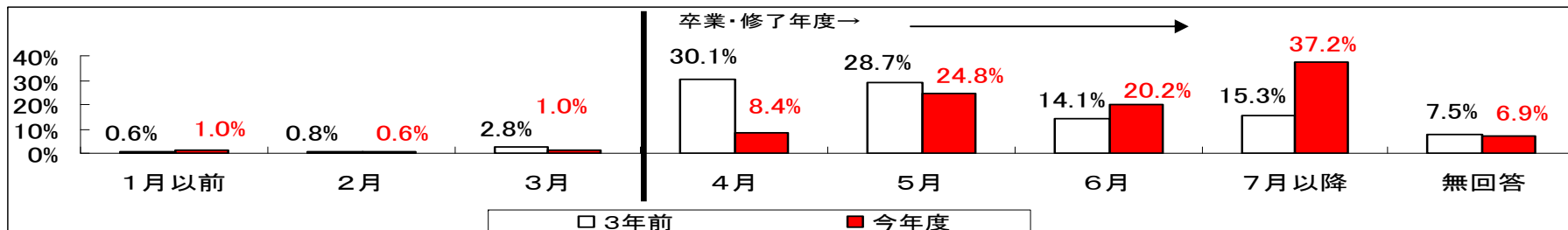
	一次試験	二次試験		三次試験	最終合格発表			採用内定時期			
	7月	8月	9月	9月	9月	10月	11月	9月	10月	11~2月	3月
教育委員会数	66	54	14	1	20	45	1	7	41	9	9

(平成22年度教職員課調べ)

### ○ 就職活動の開始時期(3年前との比較)



### ○ 内々定の集中している時期(3年前との比較)



平成23年度学生の就職・採用活動に関する調査(文部科学省調べ)